

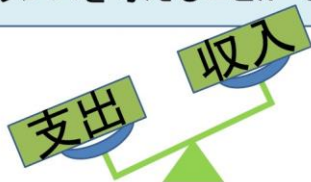
未来を思い描こう

～卒業後の生活を考えるための工夫～

小出特別支援学校川西分校(高等部) 西 徳子

単元のねらい・目標

卒業後の一人暮らしの生活を思い描き、収入と支出のバランスを考えることができる。



単元・指導の工夫①

◎理想と現実の比較

衣・食・住



単元・指導の工夫②

◎家計簿の記入

日付	内容	収入	支出(円)		現金(円高)
			食費	その他	
10月1日(木)	①ローソクと牛乳 ¥198、お弁当 ¥128 を購入した。 ②第四銀行から ¥50,000 の貯金をおろした。				
10月2日(金)	①セブンイレブンで ¥108 のドーナツを購入した。				
10月3日(土)	①エニヤでシャツ ¥19,800 を購入した。				
10月4日(日)	①エネオスでガソリン ¥4,500 を購入した。 ②オンドールで唐揚げ弁当 ¥350 を購入した。				
10月5日(月)	①ツタヤで月刊誌 ¥620 を購入した。				
10月6日(火)	①お弁当(病院で買っていて、追加料 ¥3,800 を支払った。 ②母から仕送り ¥30,000 をもらった。				
10月7日(水)	①原宿でスポーツドリンク ¥80、チョコレート ¥158、みかん ¥358 を購入した。				
日付	内容	収入	食費	その他	現金(円高)
10/1	先惠からのけし	25,880			25,880
10/1	① 牛乳				
	② パン				
10/2	①				
10/3	①				
10/4	①				

単元・指導の工夫③

◎体験

決められた金額内での買い物学習

- ・宿泊学習
- ・地域校外活動
- ・文化祭



生徒の感想

◎学習プリントの振り返りから

- ・収入を考えて、お金を使わなければならない。
- ・一人暮らしで、貯金をするには、相当な節約が必要だと分かった。
- ・お金を無駄遣いしないで、貯金したい。
- ・節約しないとお金が足りなくなるので、節約できる所は節約する。
- ・娯楽費を減らさなければならないと思った。
- ・必要でない物は買わない方が良かった。

成果と課題

<成果>

- ◎理想と現実の違いを実際に計算することで、気づかせることができた。

<課題>

- ◎個に応じた卒業後の生活から収入と具体的な支出のバランスを考える。
 - ・予定される卒業後の生活・収入の確認が必要
 - ・具体的な支出の確認が必要